



発行●粕江市
〒201-8585 粕江市和泉本町1-1-5
☎3430-1111 FAX3430-6870
Email=wacco@city.komae.lg.jp
編集・制作●特定非営利活動法人 **k-press**
〒201-0003 粕江市和泉本町1-35-3
ル・ミリオン・イイダ3階A号
☎3430-6617 FAX3430-6743
Email=wacco@k-press.net

2026
令和8年

誌面に掲載した記事・写真等の無断複製・転載等はお断りします。
お問い合わせ・ご意見は協働コミュニティ課へ

地域の音楽活動の拠点に



岩戸地域センターのサマージャズコンサート

地域センター

粕江市にある4館の地域センターでは様々な文化活動が行われており、日常的な練習をはじめ音楽活動の拠点として幅広く使われている。「地域センターまつり」をはじめとした運営協議会による音楽イベントや、音楽サークルの発表会も開催され、音楽を通した市民の交流も繰り広げられている。

岩戸地域センター 4館で最も音楽イベントが多く、コンサートを年間8回開催している。地元のプロのミュージシャンが出演する8月の「サマージャズコンサート」をはじめ、事前申込で定員に達するほどの人気。普段も箏、マンドリン・ギターアンサンブル、ギター弾き語り、謡い、オカリナ、コーラス、沖縄の歌と踊り、カラオケなど様々なジャンルの人やグループが活動している。

Love & Peace (外山詳子代表) は平成8年に発足したギター弾き語りサークル。50代～70代の7人がフォークや洋楽を演奏。岩戸地域センターまつりや楽市等に出演し



Love & Peace

ている。

南部地域センター 運営協議会が南部地域センターまつりや「なんぶ音楽のつどい」、「なんぶ花カフェコンサート」を開催するほか、利用団体が催すクリスマスコンサ

ートには粕江第六小学校合唱団や粕江第二中学校の吹奏楽部も出演しイベントを盛り上げる。ジャズ、合唱、邦楽、弦楽四重奏、詩吟など多彩なジャンルの音楽団体が活動、他の施設にはない「歌声広場」も人気がある。

弦楽四重奏かんげん (砂川葉子代表) は平成26年に発足した弦楽器サークル。メンバー7人がクラシックや映画音楽などを練習し、南部地域センターまつりで発表している。



弦楽四重奏かんげん

野川地域センター 市内でも歴史が古く、今年6月に設立50周年を迎えた。運営協議会がセンターまつりのほか、夏にサマージャズ、秋にクラシック、冬にクリスマスコンサートを開催、地域センターでは唯一のクラシックコンサートが好評。ジャズやロック、ピアノなどの団体利用が多い。

おんまち20 音楽の街ー粕江

#7b

粕江ともしび音楽隊 (伊藤輝芳代表) は平成13年に発足。器楽とボーカルで編成した40代～70代の21人が所属し、野川地域センターまつりや高齢者施設、地域のイベントなどで演奏を行っている。昭和歌謡を中心にレパートリーは約370曲にのぼる。



粕江ともしび音楽隊

上和泉地域センター 体育館を備えるためスポーツ系利用が多いが、通信カラオケのある音楽室は多くのカラオケ団体が利用している。運営協議会がセンターまつりを催すほか夏にサマーコンサートを開催している。

フルートハーモニー「のがわ」 (副島恵子代表) は平成18年に発足。50代～80代の11人が作曲家の指導でフルート向けに編曲した楽曲を上和泉地域センターで練習し、初夏の音楽会や2年ごとに開く定期演奏会などで発表している。来々年5月の10回目の定期演奏会に向け練習に励んでいる。



フルートハーモニー「のがわ」

リズムカルな生演奏楽しむ 虹のひかり保育園の園児たち

子育てコンサート が9月9日(日)に虹のひかり保育園で催され、3歳～5歳児60人がマリンバとトロンボーンなどの演奏を楽しんだ。

幼い頃から音楽に親しんでもらおうと市内の幼稚園や保育園などで開催しているもので、マリンバ奏者深江雪乃さん、マリンバ・パーカ



子育てコンサート

野川地域センターまつり = 4日(日) 午前9時30分～午後4時。獅子舞、ベリーダンス、空手、フラダンス等の舞台や陶芸、絵手紙、小中学校の作品展示。地元野菜・笹団子の販売、喫茶コーナー。

上和泉地域センターまつり = 11日(日) 午前9時30分～午後3時。カラオケやダンス発表、児童作品等の展示。昔遊び体験やバルーンアート、マジック、長岡市川口地域・小菅村の物産展や焼きそば等の販売。

南部地域センターまつり = 18日(日) 午前10時～午後2時30分 (17日午後1時30分から「音楽のつどい」)。音楽、ダンス、詩吟等の発表、写真・書道展、物産やフード販売、カフェ。

岩戸地域センターまつり = 31日(日) 午前10時～午後3時 / 11月1日(日) 午前11時～午後2時。31日は能楽、エイサー、演奏のほか作品展示、屋外販売、喫茶、リサイクル本の配布。1日はカラオケの発表。

ッション奏者田中雅子さん、トロンボーン奏者家中颯大さんが「星に願いを」「とんでったバナナ」「マツケンサンバII」など11曲を約45分にわたって演奏、園児が金色のボンボンを振ったり、手や足でリズムを取って一緒に演奏を楽しんでいた。

イズミスイングオーケストラ 25日に60周年コンサート

粕江市のジャズビッグバンド「イズミスイングオーケストラ」(バンドマスター・中村星児さん) が創立60周年を迎え、25日(日)午後4時(開場3時)からエコルマホールで記念コンサートを開催する。

同楽団は昭和41年、中村さんの父・哲夫さんらが結成した「アンサムブル泉」が母体。中村さんが大学進学後に管楽器メンバーを募ってビッグバンド形態となり、平成2年に現在の名称へ変更した。現在は30代～70代の19人で構成し、毎週日曜夜に練習を重ねている。粕江市民まつりをはじめ市内の音楽イベント



イズミスイングオーケストラ

音楽の街ー粕江 エコルマ企画委員会の委員紹介

おんまち入タツフ



宇夫方 路さん
うぶかた みち

＊いち推しの作曲家と曲▷「諸屯」。古典舞踊の最高峰と言われる踊り。

三角自付と言われる目だけで表現するところはこの踊り特有で、これをどう表現するか、というところが好き＊音楽を始めた時期と楽器▷19歳の時、演劇の専門学校で日本舞踊と出会い、卒業後内弟子となる。間が悪いと言われ長唄の三味線を、先輩に勧められ狂言を習う。36歳で琉球舞踊を始め、52歳で三線と胡弓を始め、現在は指導者としても活動中＊音楽の効用・粕江でやりたい音楽活動▷沖

に出演するほか、都心のライブハウスなどでも演奏しており、多くのファンがいる。

記念コンサートを5年ごとに催しており、今回は10年ぶりとなる。当日は「Sing, Sing, Sing」「What a Wonderful World」などなじみ深い18曲を披露する予定。特別ゲストとして粕江市在住のバイオリン奏者斎藤ネコさんを招き共演するほか、司会を中村さんの出身校粕江高等学校の後輩でもあるフリーアナウンサーの笠井信輔さんが務める。

中村さんは「楽しく無理のない活動が長続きのコツ。世代交代しながら、新しいアレンジを取り入れて今後も長く活動を続けたい」と話している。

入場料1,000円(前売券はエコルマホール5階事務室等で販売)

問い合わせ M izumiswing 2026@gmail.com イズミスイングオーケストラ。

縄の音楽は、沖縄の人の生活の中に溶け込んでおり、何かあれば歌や踊りが自然に起こる。うれしい時はもちろん、つらい時、悲しい時も、沖縄の歌や踊りが沖縄の人を元気づけてきた。そんな音楽、踊りを粕江の多くの人に経験してほしい＊粕江の街の魅力▷緑が多く空気がきれいで、新宿に出るのが楽なので引越してきた。日本で2番目に小さな市だからこそ、みんなの顔が見える、みんなと一緒に何かできる、そんな街だと思う。

●プロフィール●楽器・音楽ジャンル：琉球舞踊、三線、胡弓。岩手県生まれ、千葉県育ち。粕江の小さな沖縄資料館スタッフ、音楽の街ー粕江 エコルマ企画委員会副会長。